

# 第50回記念深浦町民卓球大会

11月8日(土)、9日(日)の両日、深浦町民体育館で第50回記念深浦町民卓球大会が開催されました。

初日の小学生の部は、昨年より参加者が多く5種目に熱戦を繰り広げ、会場に大きな歓声が響きわたりました。

大会2日目の一般の部開会式には平沢一臣町長が来賓として出席し、選手の皆さんに歓迎と激励のあいさつを行いました。

コロナ禍による4年間の休止を経て昨年から再開した本大会は、記念すべき半世紀の節目を迎え、県内外から参加した多くの選手により、終日会場を熱気に包まれました。



一日目(小学生の部)の入賞者の集合写真  
左から、バンビ男女の部、カブ女子の部、ホープス女子の部、カブ男子の部、ホープス男子の部入賞者(各部門において1位、2位、3位)

各種目の優勝者は次のとおり。

- ★ 一日目 (小学生の部)
  - バンビ 男女の部  
畠山 光優 (ドラゴンJr\_三種町)
  - カブ 男子の部  
秋山 湊音 (ドラゴンJr\_三種町)
  - ホープス 男子の部  
富士 敬登 (MTC卓球スクール\_弘前市)
  - カブ 女子の部  
佐藤 泉希 (武田小学校\_中泊町)
  - ホープス 女子の部  
畠山 優空 (ドラゴンJr\_三種町)
- ★ 二日目 (一般の部)
  - 団体戦の部  
F-LABO SUN (弘前市)
  - 男子Aの部  
木村 薫 (F-LABO\_弘前市)
  - 女子Aの部  
佐賀井 玲愛 (Storm\_能代市)
  - 男女Bの部  
長谷川 耕平 (G.S.C\_鯉ヶ沢町)

# 第21回文化祭作品展

11月1日と2日の二日間、深浦町公民館、岩崎ふれあい創造の館、深浦町農村環境改善センター(北金ヶ沢会館)の3会場で文化祭作品展が開催されました。書道や陶芸、絵画など、サークル活動で制作した作品のほか、保育園児や小学生によるかわいらしい作品が各会場で展示されました。

作品の展示以外にも、陶芸体験やお茶会、フリーマーケット・産直コーナー、松ぼっくりを使ったクリスマスツリー作成体験など、各会場で様々な体験会も開催され、来場者を楽しませていました。



各会場の展示品



岩崎分館 (岩崎ふれあい創造の館)

大戸瀬分館 (深浦町農村環境改善センター)

深浦町公民館

# 歯を大切に むし歯ゼロの子大集合

10月に行われた3歳児健診で、むし歯がなかった子どもたちを紹介します



さくら  
成田 咲桜さん(3区)



ひなた  
笠井 陽太さん(3区)

## むし歯予防の豆知識 (仕上げ磨きについて)

お子さんたちは歯みがきを頑張っていますか？

お子さんがひとりでお歯みがきした後は、おうちの方の仕上げ磨きが大事です。お子さんが自分の力で正しく磨くのは難しく、乳歯はエナメル質が薄いので、磨き残しが多いと当然むし歯にもなりやすいです。

おうちの人の膝の上での寝かせ磨きはお口の中がよく見え、安定した姿勢になります。強い力で磨くと痛かったり、歯ぐきを傷つけて仕上げ磨きを嫌がる原因になるので、軽い力で小刻みに動かします。上の前歯を磨く際には、上唇のヒタに歯ブラシが当たらないよう、人差し指でガードしながら磨きましょう。

歯みがき、仕上げ磨きに慣れるまで、食べたら磨く、おやすみ前に磨くなど同じ生活リズムで習慣づけましょう。

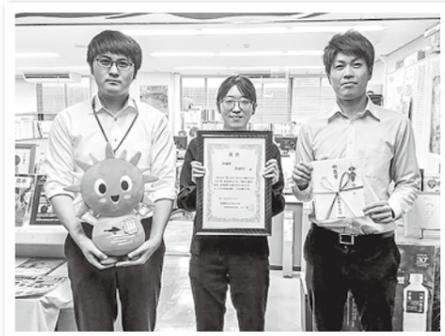
## ふるさと自慢わがまちCM大賞 映像賞受賞!

11月16日(日)、青森朝日放送主催「ふるさと自慢わがまちCM大賞」の審査発表会が青森公立大学の講堂にて行われました。

深浦町は「映像賞」を受賞し、令和8年に年間50本のCMが県内で放送されます。

なお、発表会の模様は、青森朝日放送にて12月30日正午から放送予定です。

皆さま、ぜひご覧ください!



## 大きく育マ〜! 深浦ワカメ

11月18日(火)、深浦町海藻類採苗センター(吾妻沢)で町が生産した養殖ワカメ用の種苗を、深浦漁業協同組合に出荷しました。

この種苗は、5月にネカブから出た胞子を専用の糸に附着させたもの(種糸)を、芽が5mmくらいになるまで約半年間水槽で培養したものです。夏の猛暑で水温が上がりがり生育が危ぶまれましたが、無事たくさん種苗を確保することができました。

深浦漁協職員は「このワカメは来年の春に収穫できる。漁業者の所得向上につながっているため、今後も



成長したワカメを収穫する様子(令和7年春)

続けていきたい」と話していました。

今後、ワカメの種糸は、漁業者によってロープに巻かれて海で養殖され、来年の3月頃に収穫されます。深浦漁協では30年以上前からワカメ養殖に取り組んでおり、各地に出荷しているほか、つるつるわかめ等にも活用されています。